

ふなはし としみつ

船橋利実 国政便り

2020年 No.1



船橋利実事務所

〒060-0061
札幌市中央区南1条西10丁目4番地
加森ビル◎ 5階

TEL(011)272-0171 FAX(011)272-0172

【HP】 <https://funahashitoshimitsu.jp>



ご挨拶

令和元年から令和2年へ新たな時代が本格的に動き出します。希望や期待が高まる一方、さらに人口減少が進むと社会や経済が縮小するかも知れないと、誰もが不安になります。日本が直面する人口減少が社会に及ぼす影響の多くが想定可能です。こうした一見解決が困難と思える課題を克服するのが政治の役割です。

時代が変わっても生きづらい、不安や孤独感を抱き思い悩む皆さん。私と一緒に前を向き進みませんか。皆様の夢や希望を叶え、様々な困難、課題を私一人では解決できません。でも、皆さんと ONE TEAM で、私は国政で使命を果たし期待にお応えします。

今を生きる人が輝き次の世代の人たちに希望ある日本をつなぐ架け橋として。

ふなはし としみつ
衆議院議員 **船橋 利実**

国政活動



安倍内閣総理大臣へ申入れ
歯科口腔医療勉強会



甘利税調会長へ提言申入れ
5G11万実現議員連盟



自民党 経済産業部会



麻生財務大臣へ申入れ
5G11万実現議員連盟



高市総務大臣へ提言申入れ
5G11万実現議員連盟



橋本聖子大臣へ申し入れ
北海道総合特別振興委員会

令和元年度補正予算案が閣議決定！！

総額4兆4千億円

政府は、令和元年12月13日、令和元年度補正予算案を閣議決定しました。経済対策とその他の経費を合わせた政策的な追加額を4兆4722億円のうち、経済対策に4兆3030億円を充てます。

未来の投資と今後を見据えた経済活力の維持・向上。

Society5.0時代の高齢運転者による交通事故対策 1,134億円

・サポカー補助金 1,127億円

65歳以上の高齢者を対象に、対歩行者衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載した新車または中古車に対する定額の導入補助（新車普通車10万円・軽自動車7万円・中古車4万円・後付けの場合4万円）

・多様なモビリティ導入支援事業 8億円

自動車免許返納するシニア層等を中心に、交通安全と移動手段を確保するため、電動アシスト自転車や電動車いすといった多様なモビリティの認知度向上の為、活動支援・活用方法に関する実証等の実施。

今後の競争力の核となる基盤技術の開発 1,116億円

・ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業 1,100億円

「大容量」通信を可能とする5Gは、既に各国で商用サービスが始まりつつありますが、さらに「超低遅延」や「多数同時接続」といった機能が加わる「ポスト5G」は、今後、工場や自動運転といった、我が国の競争力の核となること期待されます。

国家プロジェクトとして、ポスト5G情報通信システムや当該システムで用いられる半導体を開発するとともに、ポスト5Gで必要となる先端的な半導体を将来的に国内で製造できるよう、先端半導体の製造技術の開発に取り組みます。

プロフィール



○昭和35年11月20日北見市出身

○北海道立北見柏陽高等学校卒業

○北海学園大学工学部土木工学科卒業

○北海商科大学大学院商学研究科修士課程修了

○衆議院議員(現在2期目)

○衆議院所属委員会

厚生労働委員会 委員

決算行政監視委員会 委員

災害対策特別委員会 委員

○自民党

経済産業部会 副部会長

情報・通信関係団体 副委員長

○信条 「世のため人のため」

○家族 妻・一男・二女・孫四人

○趣味 トイレ掃除・筋トレ

○好きな食べ物 焼肉・蕎麦

未婚のひとり親税制控除

令和元年12月に、令和2年度税制改正で、未婚のひとり親を支援するため、配偶者と離婚・死別した人を対象とする所得税の寡婦（寡夫）控除について、対象を未婚のひとり親にも拡大します。対象は年間所得500万円以下の世帯で、子どもがいる場合の控除額は35万円となります。

現在男性だけに年間500万円以下の所得制限が設けられていますが、男女間の格差をなくす観点から、女性にも同様の制限を設けます。

《地元活動》



↑12/1 丸岩浩二 道政報告会
↓12/1 鉄西みゆき会



↑12/10 憲法改正研修会
↓12/8 ソフトバレー大会 開会式

